

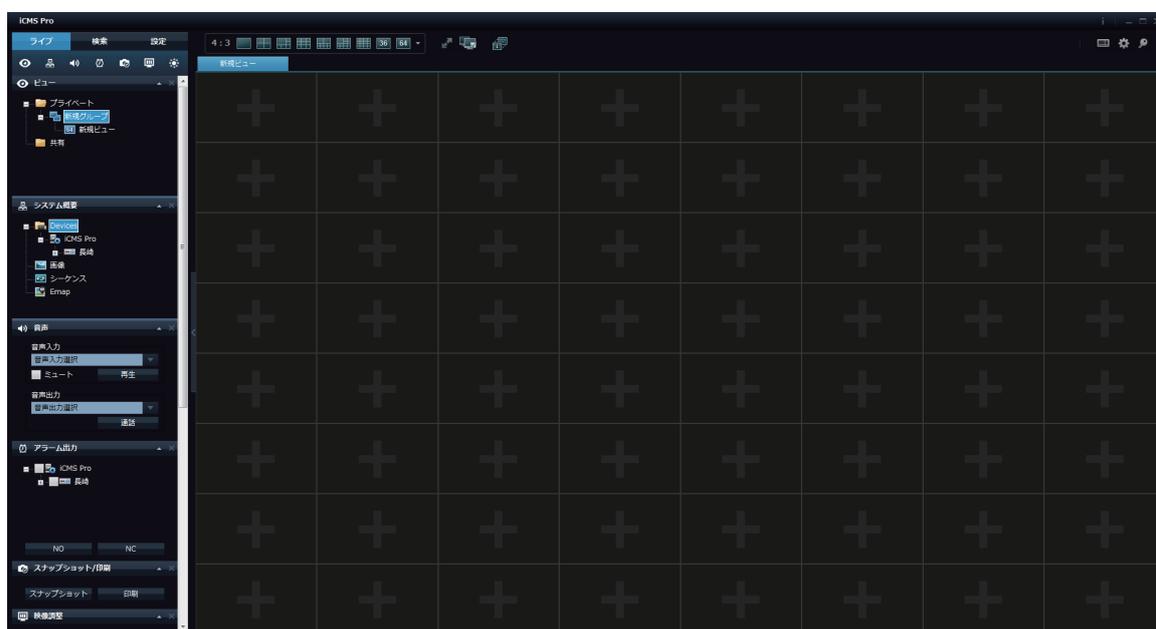
監視カメラ1～64台

iCMS Pro (多拠点集中監視ビューワー) 取扱説明書

Version 1.0.0

このソフトは、CT-R540、CT-R381、CT-HD470、CT-RAHD04シリーズなどのデジタルレコーダー専用
多拠点一括監視用ソフトです。

複数のデジタルレコーダーをネットワークに接続し、インターネットやローカルネットワーク経由でデジタルレコーダーの
映像を見ることができる場合において、本ソフトを用いることで一括して複数拠点のカメラを見る事ができます。



本書の著作権は製作者に帰属致しますので、本書の一部または全部を無断で転載・複製しないで下さい
製品及び取扱説明書は、機能向上のため予告なく仕様及びデザインを変更する場合がございます。

本ソフトを利用するためのパソコン性能について

本ソフトは多拠点の監視カメラ動画データを一括集中するため、お使いのパソコン性能により大きく動作に違いが発生します。

また、本ソフトをご使用時には他のアプリケーションの動作を停止した上でご利用下さい。

下記に必要なラインでのパソコン性能を記載しますので、本ソフトをご利用前にご確認をお願いします。

■本ソフトを利用するために必要なパソコン性能

OS	Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1
CPU	インテル製 Core2 Duo 2.4G 以上
RAM (メモリ)	2GB 以上
グラフィックボード	AGP or PCI-Express 1024×768 16bit colors
ネットワーク	Ethernet 100Mbps
ハードディスク空き容量	100MB 以上

◆ご注意ください

上記のパソコンスペック（仕様）を満たしていない場合、正常に機能を利用できなかったり、パソコンのフリーズによる故障や機器・データ破損の原因になりますので、事前にパソコン管理者へ確認の上、インストール作業を行って下さい。なお、本ソフトの使用または使用結果において、パソコン機器やシステム、他ソフト、データに対する誤作動や損害は一切保証致しておりません。お取扱によっては、本ソフトをインストールしたパソコンに対する影響が十分考えられますので、ご承知の上でご利用下さい。

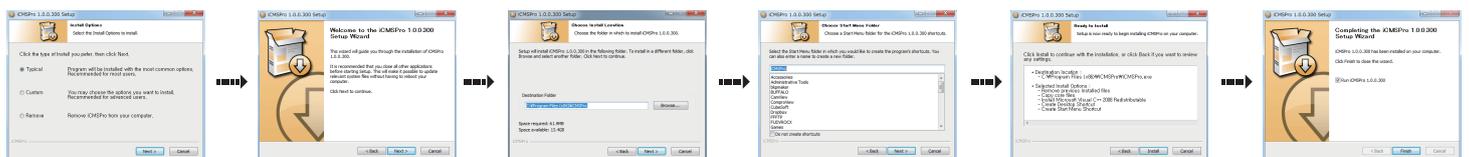
ソフトのインストール

本ソフトをご利用頂くパソコンへ付属CD-Rを挿入し、CD-R内に入っている『CMS』フォルダを開きます。

フォルダ内の『iCMSPro_1.2.0.300.exe』をダブルクリックしてインストールを開始します。

※セキュリティソフトなどの関係でファイヤーウォール警告などが表示される場合がございます。インストールの許可/不許可画面が表示される場合は、許可を選んでいただくか、セキュリティソフトの起動を停止して下さい。

※本ソフトのアンインストールは、Windows スタートメニュー内『すべてのプログラム』で表示される『iCMS Pro』内の『Uninstall』をご利用ください。



Typical (Next)

次へ (Next)

インストール先 (Next)

プログラム名 (Next)

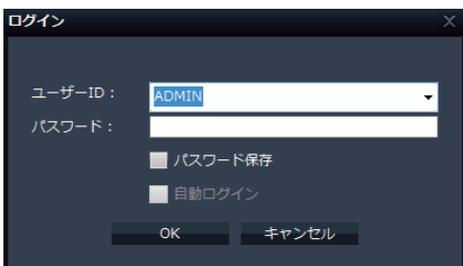
インストール

インストール完了 (Finish)

本ソフトの利用方法_1

本ソフトをWindowsパソコンへインストール後、CMSアイコンをダブルクリックする事でソフトが動作開始します。

ソフトへのログイン



- 1 Windows デスクトップ上の左図アイコンをダブルクリックします。
この際、他のアプリケーションソフトは全て閉じて下さい。

- 2 ソフト起動中表示後、本ソフトへログイン画面がデスクトップ上に表示されます。

初期値：

ユーザーID ADMIN (英 大文字)
パスワード 1234 (数字)

上記を入力後、『OK』をクリックします。



- 3 左図のCMSメイン画面が表示されます。
初期状態では言語が (English) となっているので (日本語) に変更をおこないます。
画面右上の「Application Option」(歯車のアイコン) をクリックすると言語設定画面が表示されますので (日本語) に変更し【OK】をクリックしてください。

ソフトが自動で再起動し再度ログイン画面が現れますので上記ユーザーID及びパスワードを入力しログインしてください。

初期状態では一切接続先が登録されていませんので何も表示しません。

本ソフトの設定にてネットワークに接続しているデジタルレコーダーの情報を登録します。

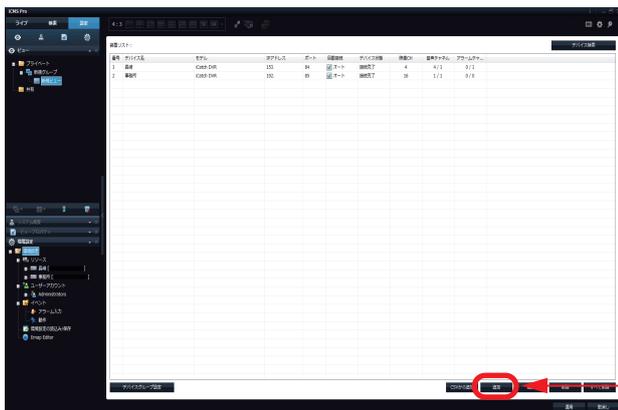
本ソフトの利用方法_2

レコーダーの登録方法



1 画面左側上部の ①「設定」を選択し、「環境設定」の ②【リソース】をクリック

2 DVR設定
装置リスト登録画面が表示されますので ③【追加】をクリック
装置登録画面が表示されますので各項目を入力後、【適用】をクリック



デバイス名	<input type="text"/>
モデル	iCatch DVR
メディアプロトコル	RTP on TCP
IPアドレス	<input type="text"/>
ポート	80
ID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 自動接続	
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

デバイス名 : 名称を入力ください
IPアドレス : 登録するレコーダーのグローバルIPアドレス
もしくは、ローカルネットワーク接続の場合は
ローカルIPアドレス
ポート : レコーダーに登録している使用ポート番号を登録
ID : レコーダーに登録しているユーザーID
パスワード : レコーダーに登録しているパスワード

本ソフトの利用方法_3

レコーダーへの登録方法 (つづき)



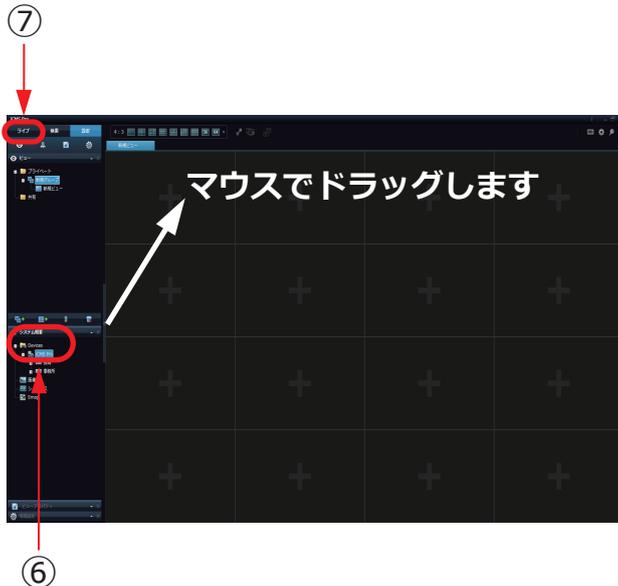
3 映像表示

画面左側上部の①「ビュー」の【プライベート】をクリック

② (グループ作成) をクリックしますと [新規グループ] が作成されます。続いて、③ (ビュー作成) をクリックし4 : 3/16 : 9表示のどちらかを選択し、表示分割を選択します。

④・・・グループ及びビューの名称変更

⑤・・・グループ及びビューの削除



4 画面左側の⑥「システム概要」の中に登録されているDVRもしくはDVR下位のカメラチャンネル

を表示させたいビュー枠にマウスでドラッグします。

表示位置を間違えた場合は、ビュー枠内にて右クリック後、ビュー削除操作にて削除できます

次に、⑦「ライブ」をクリックしますと映像が映し出されます。

本ソフトの利用方法_4

その他 操作



1

① ライブ

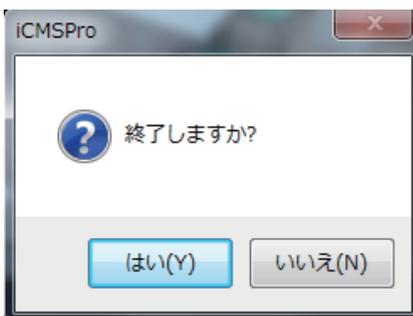
登録されたグループビューのライブ映像を表示し、その他PTZ操作、映像調整などができます。

② 検索

登録されているDVRに録画されているデータの再生操作、バックアップ操作などができます。

※バックアップ、スナップショット保存先の設定は、2ページ3項に記載されています
「Application Option」（歯車のアイコン）にて設定できます。

ソフトの終了



1

画面右上の「×」をクリック後、終了しますか？の画面が表示されますので「はい」をクリックにて終了されます。